



行健中学校だより

郡山市立行健中学校

No.31 2011/12/27 (火)

第2学期終業式～校長式辞から～

東日本大震災により異例すくめの平成二十三年も、残すところ四日間となりました。生徒の皆さんと先生が丸となって、過ごしてきたこの二学期、八十三日間いろいろな制約がある中での学校生活でしたが、健翔祭をはじめとする学校行事、部活動、そして学習とよく頑張ったと思います。二学期の始業式で三つのことを話しました。「一人一人が各教科の学力を確実に身につけること。」「学校行事に本気になって取り組んでほしい。」「心も体も凛として背筋を伸ばすこと」以上の三つについて話しました。自分に何点あげることができますか？心の中で自己採点してみてください。

私は、多くの諸君が素直な気持ちでよく頑張ってきたなと感じています。掃除を一生懸命無言で頑張る人、気持ちの良い挨拶ができる人もどんどん増えてきているように思います。三学期、さらに素晴らしい行健中学校の学校生活が、明るく、活力のあるものに、なっていくのではないかと、期待しています。しかし一方で、まだまだ、学年に相應しい程度まで稚心が抜けきっていない、子どもっぽい幼い気持ちのままで周囲に迷惑をかけていた生徒がいたことも事実でたいへん残念なことでした。一年の締めくくりに自分の生活をよく振り返り反省してみしてほしい年末年始ともいわれるこの時期ですから、油断をしていると あっという間に、過ぎてしまいます。

三年生の皆さんは、すでに高校入試が始まっていますし、休みが明けるとさらに本格化します。今からでも頑張れば相当な成果を上げることができます。一、二年生ものんびりはできないはずですよ。新しい学年が目の前です。新しい年を迎えるにあたり、考えたいことは、「自分のこの一生を何に使うか」と言うことです。自分がどんな一生を送りたいのか。デザインを描いてほしいとお

思います。それは、自分の「希望・夢・志」を確認することでもあります。自分という船が広い海を当てもなく漂うことなく、目指すべき港をはっきりさせることでもあります。

平成二十三年を締めくくり新しい年を迎えるにあたり、一人ひとりの「希望・夢・志」と「学ぶこと」の大切さを改めて考えてほしいと思います。巣を作っている野原を焼かれた雉子が自分の身に迫りくる炎の危険も顧みず雛を救い、霜などの降る寒い夜に巣ごもる鶴が自分の身が寒さに凍てつくことも忘れて翼で子を覆って寒さから守ってあげる。という動物のけなげな愛情を讀み、親が子を思う情の深さをたとえた言葉に「焼け野の雉子（きぎす）、夜の鶴」ということばがあります。皆さんの将来は、どんなに素晴らしいものであるかわかりません。皆さんの持っている可能性がどんなに大きいものかわかりません。その可能性を、皆さんの家のお父さんやお母さん、そして、先生方は、限らない愛情で皆さんをはぐくんでいきます。その愛情は、「焼け野の雉子（きぎす）、夜の鶴」の言葉以上に深く大きいものがあると思います。この冬休みは、そんなことも考え、各家庭で、進路の話、学校の話、友達の話など保護者の方々とゆっくり語り合って欲しい、と思います。

新たな平成二十四年も、生徒と先生、友達同士が、信頼という絆に裏付けられた思いやりの心で楽しく学び合う、明るい行健中学校を創っていきましょう。一月十日、再びここで元気な皆さんの姿にお会いできることを楽しみに平成二十三年度第二学期終業式のあいさつとします。

冬季休業中の事故防止

《交通事故防止》自転車ヘルメット着用！
《非行未然防止》遊興施設へは保護者同伴！
《友人宅への外泊禁止》
喫煙、飲酒、深夜徘徊発生の危険性大！
《声掛け被害ゼロ！》
「ついていけない」「乗らない」「すぐ通報」！
《ネットトラブルゼロ！》
誹謗中傷の書き込み厳禁！有害サイトへのアクセス厳禁！
◇ 学級・学年で重ねて指導しました。ご家庭でのご指導もよろしくお願いいたします。

【3学期1週予定】

1月10日(火) 式金5火3美：B案

○ 3学期始業式（1校時）

○ 積算量計回収

※ 12:30一斉下校 部活動なし

□ 持参物：制服、ジャージ、かばん、筆記用具、通知票、冬休み計画表、あゆみ、各種宿題、雑巾、上履き等。

※ 上履き…始業式は上履き忘れがとて多いので気をつけてください。

11日(水) 水12345金3

○ 1・2年：成果テスト（国数英理社）

○ 3年：実力テスト（国数英理社）

12日(木) 木123456

13日(金) 金12345：B案

14日(土)

15日(日)

